

## 平成25年度日本 NGO 連携無償資金協力署名式典

3月7日（金）、平成25年度日本 NGO 連携無償資金協力署名式典が当館多目的ホールにて執り行われ、隈丸優次大使と公益財団法人結核予防会（JATA）カンボジア事務所プログラムマネージャー、シェック・クンロアット氏が、「プレイヴェン州ピアレン医療圏結核診断体制強化プロジェクト」（供与限度額272,222米ドル）の贈与契約書に署名を行いました。



本事業では、プレイヴェン州ピアレン医療圏において、1. 結核診断・検診用機材購入と設置、2. ピアレン医療圏結核対策チームの組織と研修、3. 結核スクリーニングの実施、4. ピアレンリファラル病院の結核診断体制強化等を支援します。その結果、多くの村人が、結核感染率を減少するために結核スクリーニングを受けることができるようになります。

式典では、隈丸優次大使がスピーチを行い、この事業の実施により、結核患者を早期に発見・治療することにより、地域における結核患者が減少することを期待すると述べました。続いて、シェック・クンロアット氏が、日本政府への感謝の意を表明し、本事業により住民及び関係省庁からの協力を得ながら事業を進めることはもちろんのこと、自立発展のための研修指導にも力を注いでいくことを約束しました。

